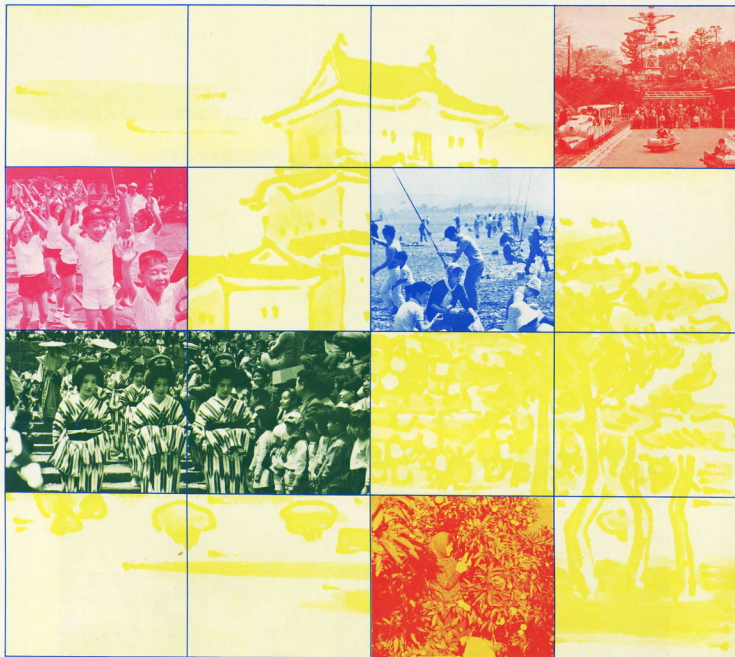


あかるくすみよいまち

市制
30周年
記念号

広報おだわら
—特集—
昭和45年12月20日

編集・発行 小田原市広報課
小田原市城内3番22号 第250号
昭和29年10月25日第3種郵便物認可



市制三十周年に

思う



小田原市長

中井一郎

「小田原に住んでいます。」という「良いところ」にお住いですね。」とだれもがうやうや。

古い歴史と伝統に「うちかわれたまち」。首都圏内に位置し、交通の便に恵まれ、温暖な気候と細やかな人情と美しい緑に人々の心が潤う文化都市小田原。

これも、恵まれた自然への愛情と時代の息吹きを意識し、努力された先人によって守り育てられたものであり、近代都市に不可欠の産業経済、教育、交通、福祉など、この面をとつても他に誇りうるものであることは、郷土の発展に尽した人々のかぎりない成果といえましょう。

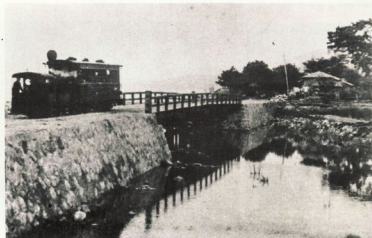
しかし、今後の小田原を考えると、進み行く道は、激動する社会情勢の中にあつて、決して安易なものではなく、急速な社会の歩みが、好むと好まざることにかかわらず、ますます人口の都市集中を強め、経済の高度成長に大きな飛躍を見せる反面、公害などさらに多くの社会問題が激増することは必然と考えられ、小田原もこの例に漏れないといえます。

私は、この一九七〇年代が持つ大きな課題に対し、郷土小田原の市民生活が、いつまでも明るく、楽しいものであるためには、守り続けた自然保護を念頭に、新しい時代感覚の施策が必要であると確信しております。

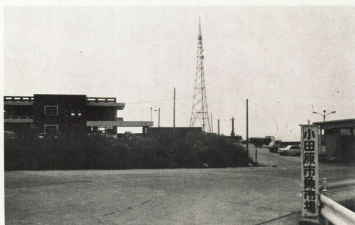
この市制三十周年の記念日にあたり、諸先輩のこれまでのご努力に深甚なる敬意を表するとともに、県西における広域市町村圏の中核都市としての小田原市の輝かしい未来に向つて、力一杯努力いたしたいと存ずる次第です。



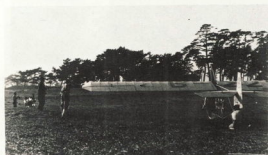
▲熱海線が開通した大正9年頃の国府津



▼現在の国府津

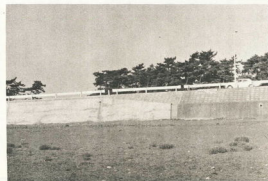


現在、早川の小田原市魚市場付近



▲昭和15年頃、紺一色のグライダー練習場

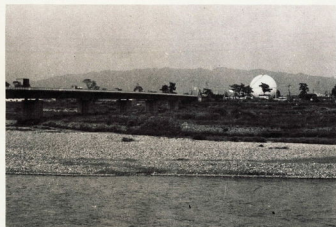
▼現在の城東高校近く、西湘バイパスが通る





▲大正中頃の飯泉橋

▼現在の飯泉橋



▲大正中頃のお堀端

▼現在のお堀端



◀大正初期の八っ橋通り旧うしろう

▶現在の本町一丁目うしろう付近



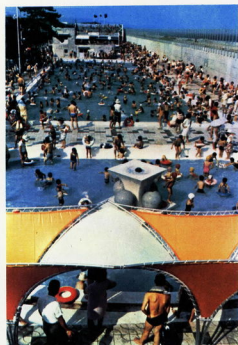
 *おだわらの
 いまとむかし



▲45年4月東富水小学校開校



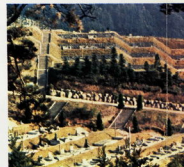
▲42年4月県中学校開校



▲45年7月、新しい御幸の浜プール完成



▲42年8月下水道終末処理場高級処理開始



▲39年12月久野公園の一部完成



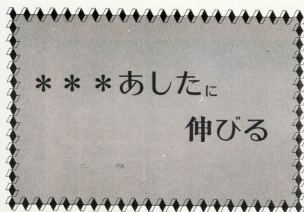
▲44年7月高田浄水場一部完成



- 45年4月 東富水小学校開校
- 44年7月 高田浄水場一部完成
- 43年1月 小田原市市場完成
- 42年4月 小田原市市場完成
- 41年4月 小田原市市場完成
- 40年2月 市営久野公園の一部完成
- 39年3月 米神池港の完成
- 38年3月 小田原市市場完成
- 37年3月 小田原市市場完成
- 36年2月 小田原市市場完成
- 35年1月 小田原市市場完成
- 34年3月 小田原市市場完成
- 33年3月 小田原市市場完成
- 32年3月 小田原市市場完成
- 31年3月 小田原市市場完成
- 30年3月 小田原市市場完成
- 29年3月 小田原市市場完成
- 28年3月 小田原市市場完成
- 27年3月 小田原市市場完成
- 26年3月 小田原市市場完成
- 25年3月 小田原市市場完成
- 24年3月 小田原市市場完成
- 23年3月 小田原市市場完成
- 22年3月 小田原市市場完成
- 21年3月 小田原市市場完成
- 20年3月 小田原市市場完成
- 19年3月 小田原市市場完成
- 18年3月 小田原市市場完成
- 17年3月 小田原市市場完成
- 16年3月 小田原市市場完成
- 15年3月 小田原市市場完成
- 14年3月 小田原市市場完成
- 13年3月 小田原市市場完成
- 12年3月 小田原市市場完成
- 11年3月 小田原市市場完成
- 10年3月 小田原市市場完成
- 9年3月 小田原市市場完成
- 8年3月 小田原市市場完成
- 7年3月 小田原市市場完成
- 6年3月 小田原市市場完成
- 5年3月 小田原市市場完成
- 4年3月 小田原市市場完成
- 3年3月 小田原市市場完成
- 2年3月 小田原市市場完成
- 1年3月 小田原市市場完成
- 0年3月 小田原市市場完成



▲風祭インターチェンジ



▲西湘バイパス



▲国道255号線と小田原厚木線の交差



◀電化された御殿場線



▲新幹線小田原駅構内



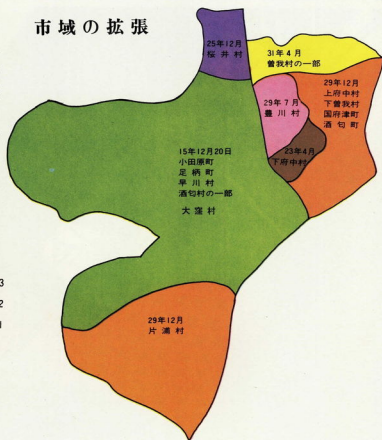
西湘バイパス早川地先の工事

人口の推移



年月	世帯	人口
昭和15年12月	10,749	54,699
20.10	12,627	64,577
25.10	15,834	77,437
30.10	22,287	113,110
35.10	26,158	124,811
40.10	33,615	143,789
45.10	37,364	157,239

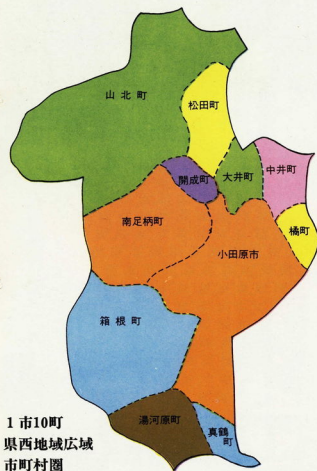
市域の拡張



財政の推移

(一般会計)

内訳年度	歳入	歳出
15	62万9千円	66万7千円
20	328万7	279万5
25	2億9,543万4	3億3,798万1
30	5億8,976万4	7億310万8
35	11億4,707万6	11億800万6
40	32億3,677万4	31億3,105万6
45	当初予算 54億1,800万	当初予算 54億1,800万



1市10町
県西地域広域
市町村図

一、富士の見える 梅の丘に
風あふれ
こゆるぎの 空のもと
新しい いのち つくりだす
街 まち
小田原は 若い港だ
ちから強い船が 朝日に向う
あ
黒潮の相模灘のりこえて
二、城の光り 樹々のみどり
したたれば
箱根路の うた声と
丹波のくもに 呼びあける
野や河
小田原は 春の姿だ
虹を仰ぐ子ども 明るく笑う
あ
あしがらに大いなる影見せて

新小田原市民歌

作詞 志澤正一
作曲 水谷良一